

水辺を守る

●水辺の保全活動

水辺は様々な生きものが暮らす場所です。とくに陸からゆるやかに深くなっていく水辺には、少しずつ変化する環境に順応した多様な生きものが生息しています。残念なことに、水辺の人工化が進んだ河北潟では、こうした水辺が少なくなってきました。また、外来植物の繁茂などで植生が単純化してきています。多様な生きもののすむ水辺を守るためには、自然を観察し、適切な水辺管理に参加いただける多くの人が必要となっています。

田んぼを豊かにする

●大勢の力で「七豊米」

河北潟のまわりの水田地帯でも、カエルの鳴かない田んぼがひろがっています。農薬を使わず、米・人・田んぼ・水路の健全性につながるような丁寧な米作りを、大勢の力ですすめる活動をはじめました。そこでできたお米が七豊米です。無農薬やネオニコチノイド系農薬の空中散布をしない米づくりを拡げるために、付加価値を付けた七豊米の生産と販売をおこなっています。

循環を作る

●地域循環をつくる「すずめ野菜」

潟と砂丘が隣接する河北潟地域の特徴を生かして、潟と砂丘の環境問題を解決する。そんなアイデアから「すずめ野菜」が生まれました。潟の豊富な栄養分を砂丘地農業に生かし、農薬や化学肥料の減少につなげ、健全な水循環をつくる取り組みです。

活動への参加のしかた

●イベントや活動(作業)に参加●

各活動については、内面見開きページをご覧ください。活動の詳細は下記の河北潟湖沼研究所までお問い合わせください。開催日時や準備物についてお伝えいたします。

●河北潟湖沼研究所に入会●

どなたでも会員になることができます。当研究所は、NPOとしての組織活動、地域活動、研究活動の3つのユニットで活動しています。3つの中からご希望に合うタイプをお選びください。

法人の会員

河北潟湖沼研究所の活動・運営に積極的に関わりたい。

友の会会員

河北潟の環境を守る活動や、環境学習活動に参加したい。

研究会会員

調査・研究活動、機関誌を購読したり、論文を投稿したい。

個人会員 年12,000円
団体会員 年24,000円

普通会員 年2,000円
ジュニア会員 年1,000円
賛助会員 20,000(1口から)

研究会会員 年3,000円

寄付金による活動支援をしたい

寄付金は、河北潟湖沼研究所の活動全体への支援として、必要経費にあてられます。随時受け付けています。

金融機関 ゆうちょ銀行(振替口座)
振込先 口座番号 0730-1-48345
加入者名 特定非営利活動法人 河北潟湖沼研究所

郵便局の払込用紙またはゆうちょ銀行口座より振込できます。
通信欄に『寄付金』とご記入ください。振込手数料はご負担ください。

NPO法人河北潟湖沼研究所

〒929-0342 石川県河北郡津幡町北中条ナ9-9
Tel 076-288-5803 / Fax 076-255-6941
E-mail info@kahokugata.sakura.ne.jp
URL <http://kahokugata.sakura.ne.jp>

発行 2014年1月1日

本パンフレットは Panasonic NPOサポートファンド助成事業により作成しました。



河北潟の活動に参加しよう





水辺を守る活動

観察会や外来植物除去活動に参加しよう！

- 河北潟自然観察会 (偶数月の第一日曜日9時～12時)
※こなん水辺公園集合、8月は夕方開始
- 外来植物除去活動 (毎年11～12月、数地点)
- こなん水辺公園保全活動 (ヨシ刈りなど)

☆上記活動に参加すると、各回で
生きものカード 1枚がもらえます。

河北潟の豊かな水辺を
とりもどすために、
水辺での
ふれあいをすすめ、
さらに一歩すすんで
水辺を保全する活動へ。

参加の対象は？ 活動には、どなたでも参加いただけます(小学生以下は保護者同伴のこと)。参加をご希望の方は、当研究所までご連絡ください。連絡先など詳細は裏面をご覧ください。

活動に参加して、生きもの
カードを集めましょう。
「チュウヒ」など河北潟に
生息する野生生物が1種類
ずつ登場します。

生きものカード5枚で、
『河北潟の守り人』
認定バッヂがもらえます！



田んぼを豊かにする活動

無農薬の米作りに参加しよう！

- 田植え (手植え) (毎年5～6月)
- 草取り (畦と田んぼ内) (毎年6～8月)
- 稲刈り・稲架干し (毎年9月) ※詳細問い合わせください。

☆上記活動に参加すると、活動参加時間に応じて
「**ありがとう米 (七豊米)**」がもらえます。

参加者は、つくったお米
「七豊米」を1割引きで買
うこともできます。

田んぼを守る
米づくりを、
大勢の方で
すすめていこう。

七豊米とは？ 地域の自然環境を守るため、除草剤
やネオニコチノイド系殺虫剤などの農薬を使わずに、大
勢の力でとことん手間をかけてつくったお米です。

- 畦塗り(4～5月頃)
- 補修(4～5月頃)
- 田植え(手植え) (5～6月頃)
- 田んぼの草取り (6～8月)
- 土水路の補修 (6～8月)
- 稲刈り・稲架干し (9月前半)
- 脱穀作業 (9月)
※詳細問い合わせください。



循環を作る活動

すずめ野菜を応援しよう！

- すずめ野菜を買う。
- すずめ野菜堆肥を使って野菜をつくる。

☆ネットショップから、「すずめ野菜セット」をご購入いた
だいた方には、**レシビ**を毎回プレゼント。
レシビを綴じる**フォルダ**もつきます(初回のみ)。

すずめ野菜とは？ 河北潟の豊富な
栄養を吸収したチクゴスズメノヒエを堆肥
として農薬を使わずに栽培した野菜です。

「すずめ野菜堆肥」をつ
かって、野菜を作りたい
方はご連絡ください。

河北潟に隣接する
砂丘地で、
おいしい野菜を
つくろう。



すずめ野菜の購入は

ネットショップに会員登録する。

<http://suzumeyasai.cart.fc2.com/>

地元の店舗で購入する。

- ・J Aグリーンかほく(津幡町)
- ・道の駅内灘サンセットパーク(内灘町)
- ・かほくAコープ(かほく市)

